

●「昭和のくらしたいけん」(小学校向け体験講座)のご案内●

生活の道具は、実際に触れてみて初めて「昔の暮らし」が実感できるものです。まさに「百聞は一見にしかず」です。水戸市立博物館では、昔の道具を実際に手にとって「昔の暮らし」を体感していただけます。

<体験講座メニュー>

【No. 1】あかり体験講座 (説明と体験) 20~30分

灯心のほのかなあかりや行灯、和ろうそく、提灯、ランプなど、昭和時代以前のあかりを体験します。



【No. 2】ジャブジャブ (洗濯) 体験

盥、洗濯板、洗濯石鹸を使った手洗いを体験します。



【No. 3】スイスイ (アイロンがけ) 体験

洗濯物のしわを伸ばすためのこて、火のし、炭火アイロンを実際に使ってみます。



【No. 4】ポカポカ（「炭」による暖房の暖かさ）体験

火鉢、湯たんぽ、ネコこたつで昔の暖房の暖かさを体験します。



【No. 5】スリスリ体験

薬研、すり鉢でゴマや麦茶をすりつぶす体験をします。



【No. 6】「箱膳」「ちゃぶ台」の前に座ってみる体験

箱膳やちゃぶ台の前に正座して、昔の食卓を組み立て現在のテーブルと比較してみます。



【No. 7】ダイヤル式黒電話体験

ダイヤル式黒電話をかける体験をします。（※電話はつながりません）



【No. 8】おそうじ体験

電気掃除機がなかった頃のざしきぼうきとはたきを使ったそうじ体験をします。



【No. 9】火起こし器で火を起こす体験（※お時間に余裕のあるときのみ）

マイギリ式火起こし器で火を起こし、七輪に火を起こす体験をします。



【備考】

「あかり体験」と【No. 2】～【No. 8】の体験を組み合わせた、「まるごと体験」も実施できます。

例) ひとつのクラスが「あかり体験」をやっている間に、もうひとつのクラスが【No. 2】～【No. 8】の体験をします。

クラスが多い場合は、常設展見学と組み合わせて、時間を調整します。

※体験講座は、時間や人数、学校の都合に応じるため、事前予約制です。お申し込みをご希望の際は、水戸市立博物館までお問合せください。

なお、体験講座のワークシートも用意しています。

(人数や時間によっては、ワークシートができない講座もあります。)

また、講座の内容が変更になる場合もありますのでご了承ください。

<お問合せ先>

水戸市立博物館 水戸市大町 3-3-20 Tel : 029-226-6521 Fax : 029-226-6549